



OPRTプレスリリース

平成31年3月7日

平成30年度 第4回OPRTセミナー開催について —メバチのために一致団結を！—

OPRT（一社）責任あるまぐろ漁業推進機構は、会員・賛助会員を対象に下記によりセミナーを開催する。

先着50名まで応募受付（締切3月22日）。申し込みは、OPRT（人見）まで。

（一般の方も受付する。ただし、当日、OPRTの賛助会員へ加入登録をお願いする。

年会費：個人千円、法人1万円）

記

1. 日 時：平成31年3月25日（月）14：00～15：30
2. 場 所：三会堂ビル2階 A会議室（港区赤坂1-9-13）
3. 演 題：メバチのために一致団結を！
4. 講 師：築地 濱翔 株式会社（豊洲市場で仲卸として営業）

専務取締役 先崎 智之 氏

5. 趣 旨：

冷凍メバチは重量でみて刺身マグロの最重要魚種である。消費者にとっても、赤身の刺身として最も身近な刺身商材である。

しかしながら、近年、全ての海域で、メバチを漁獲する国内外のはえ縄漁船は不漁が続いており、日本への搬入量、（築地）豊洲市場の取扱量（搬入量）も減少の一途を辿っている。

具体的には、（築地）豊洲市場の冷凍メバチの取扱量をみると、平成25年は27,283トンであったのが、わずか5年で3分の2に減少し、平成29年は17,252トンになった。（平成30年：速報15,177トン）

このような状況は、冷凍メバチを主力に扱う流通業界にとっても、全体的な流通数量の減少が止まらず、良質な魚の減少、価格の高止まり、販路の縮小等をもたらしており、重く受け止められている。

については、仲卸業者として、築地市場から28年間、メバチを始めとするマグロを扱い続けてこられた先崎氏に、現状と問題点、日本のマグロの将来等についてお話を伺います。

（問合せ先）（一社）責任あるまぐろ漁業推進機構

事務局長：田端 事業部長：人見

TEL：03-3568-6388 FAX：3568-6389

Eメール：maguro@oprt.or.jp